

# インフォメーション

相双建設事務所・富岡土木事務所news

ぼうさいりよくち

## 沿岸部に整備する「防災緑地」を紹介 します！

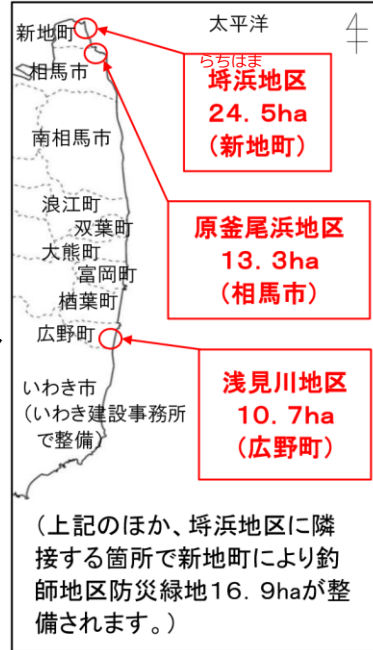
震災において海岸防災林が津波被害を軽減する効果を発揮したことを踏まえ、福島県では、津波浸水被害を受けた地域で背後に市街地を抱える場所に防災緑地の整備を進めております。

防災緑地は防災機能のほか、レクリエーションや自然ふれあいの場としての活用、景観や環境の再生・形成を図る都市施設です。

従来の海岸堤防のみによる一線防御から、海岸堤防の高上げ、防災緑地及び道路の整備、土地利用の再編などの複数の手法を組み合わせた「多重防御」により、総合的な防災力が向上したまちづくりを目指します。

相双建設事務所と富岡土木事務所あわせて3地区で合計48.5haを整備する予定で、各地区で設計段階から住民の方々と意見を出し合い、地域と行政が連携した防災緑地の整備と管理体制づくりのための取り組みを進めております。

※防災緑地の整備箇所以外も、背後に農地や漁業施設を抱える箇所は海岸防災林が整備されます。



[ 従 来 ] 一線防御

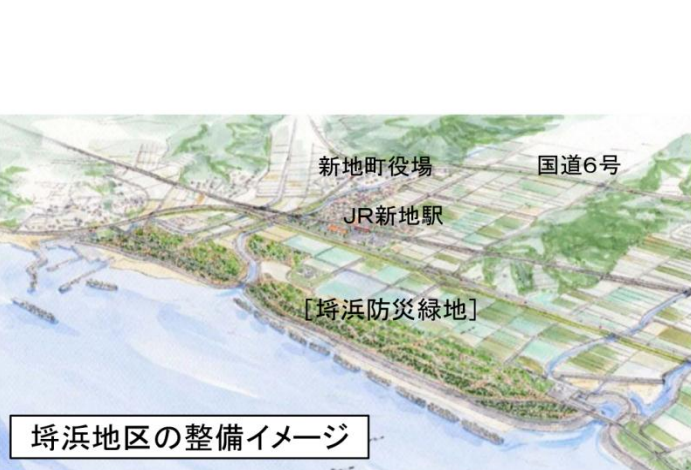


[復興まちづくり] 多重防御

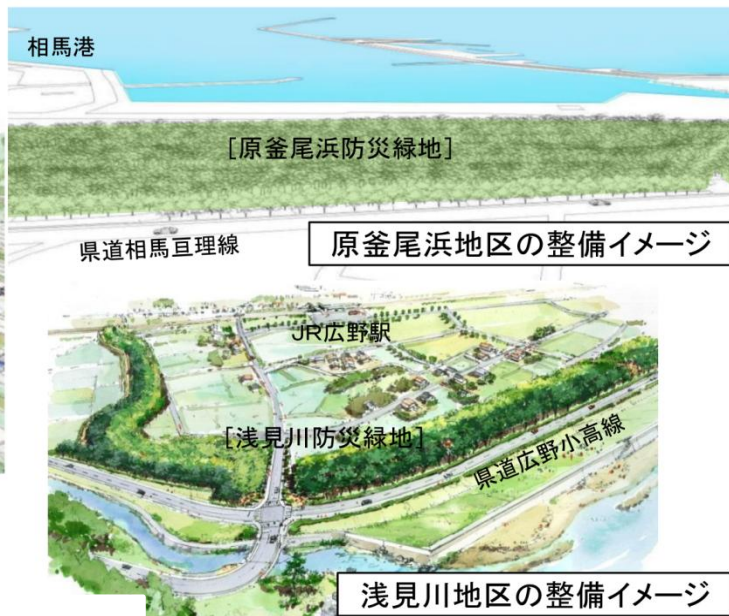


④市街地整備 (区画整理、集団移転、公営住宅など) ③道路 ②「防災緑地」 ①海岸堤防

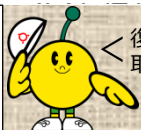
□概ねの整備順序 : ①海岸堤防 → ③道路、④市街地整備 → ②「防災緑地」



埴浜地区の整備イメージ



浅見川地区の整備イメージ



復旧・復興に向けた取り組みを紹介します

### 福島県 公共土木施設復旧・復興情報

～ふるさとの再生と帰還にむけて～ 福島県土木部

Web版はコチラ→ <http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41025a/dobokufukkou-top.html>

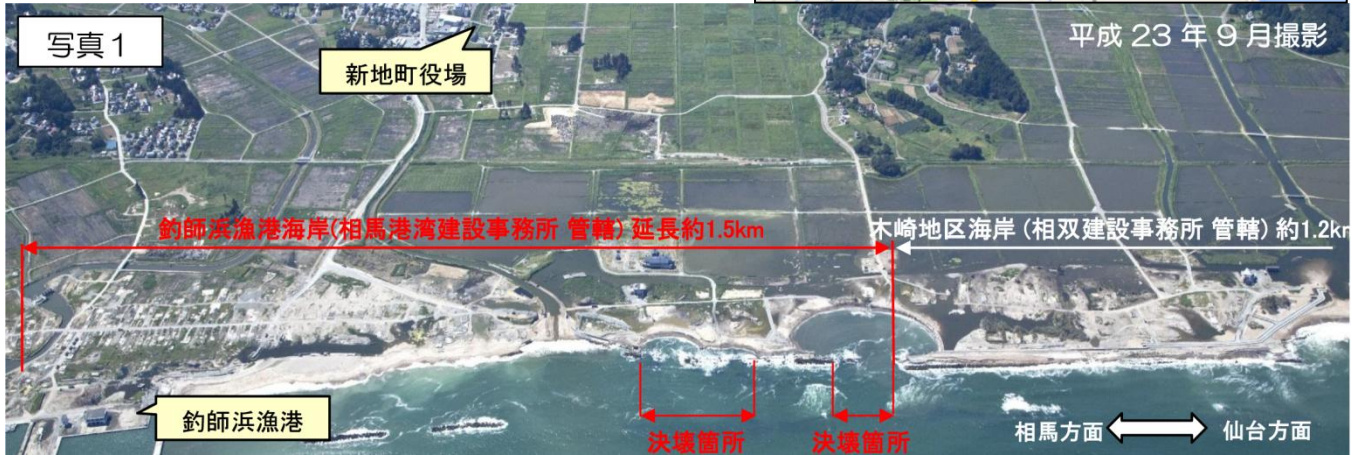
■ 災害復旧工事等の実施状況について（釣師浜漁港海岸の復旧状況）

釣師浜漁港海岸は東日本大震災に伴う津波の影響で海岸堤防が決壊し、甚大な被害を受けました(写真1)。

現在、平成27年度末（平成28年3月）の完成に向けて、海岸堤防の復旧工事を進めています。

堤防の計画としては、工事延長が約1.5km、堤防高は被災前の高さから1.0m高くし、TP+7.2mで計画しており、現在は堤防の盛土工事を行っています(写真2)。海岸堤防の背後地には防災緑地の整備も予定しており、完成後は図1のようなイメージになります。

※TP+7.2m・・・高さを表現する方法で、東京湾平均海面より7.2mの高さを示しています。

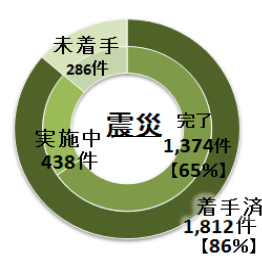
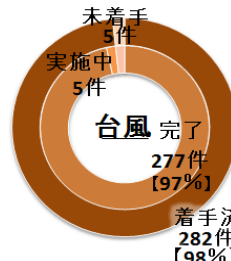
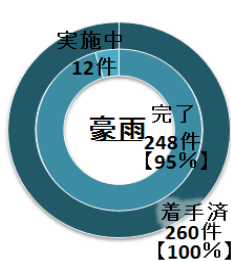


Report

■ 【県土木部全体】平成23年度被災・災害復旧事業の進捗状況（平成26年8月1日現在）

- ・東日本大震災 着手 **86%** 完了 **65%**
- ・新潟・福島豪雨 着手 **100%** 完了 **95%**
- ・台風15号 着手 **98%** 完了 **97%**

※率の算定は事業実施箇所数に対し、事業着手した箇所数の割合を着手率、事業完了した箇所数の割合を完了率、として算出しています。  
 ※帰還困難区域等の査定が未実施の箇所は含まれていません。  
 今後の査定実施により対象が増加する場合があります。



福が満開、福のしま。